

## 会合

### 令和4年度 ASEAN 向け省エネ支援事業の CN 診断セミナーを実施しました

#### 【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、資源エネルギー庁の委託を受けて、令和5年2月2日、本年度の AJEEP(ASEAN-JAPAN Energy Efficiency Partnership)スキーム5の受け入れ研修の一環として CN 診断セミナーをオンラインで開催し、脱炭素経営に資する CN 診断手順・診断レポートの作成方法の説明、民間企業の取組内容の紹介を実施しました。

- (1) 専門家の講義：CN 診断手順の説明、診断レポート作成方法の説明
- (2) 民間企業の取組：株式会社エネルギーソリューションジャパン、久留米市
- (3) ASEAN 各国の CN 診断工場／ビルの選定状況の確認と討議



ECCJ 討議風景



ASEAN 各国参加者

今年度より新たに開始した AJEEP スキーム5 プログラムの第3弾として、CN 診断セミナーをオンラインで開催しました。会議には ASEAN 各国から政策担当者を中心に 18 名、ACE から 2 名の合計 20 名が参加して、CN 診断手法の説明、診断レポート作成方法の説明、民間企業による CN 診断事例紹介を実施しました。また、事前に送付したガイドラインに基づく ASEAN 各国の CN 診断候補企業の選定結果・状況の確認を行いました。

- (1) 脱炭素経営に資する CN 診断手順と診断結果のレポート作成について解説を行い、また ASEAN 各国からの質問に回答することで CN 診断に対する理解が深まりました。
- (2) 民間企業による CN 診断結果の事例紹介を 2 件行いました。診断機関側の視点と受診事業者側の視点での結果を紹介し、ASEAN 各国の理解が得られました。
- (3) 事前に送付したガイドラインに沿って ASEAN 各国の CN 診断候補企業の選定結果・状況について確認しました。現時点で、3 か国・6 工場／ビルが選ばれており、他の 1 か国は工場／ビルについて検討中であることが確認できました。
- (4) CN プロジェクト形成の定義について説明し、次年度以降の CN 診断の進め方について ASEAN 各国の理解を得ました。
- (5) ECAP28 で実施した CN 新技術に関するアンケート結果を報告し、次年度以降の ECAP での技術紹介スケジュールを説明しました。次年度以降、ASEAN 各国の要望に沿って技術紹介を実施していきます。
- (6) 次年度に CN 診断を実施する工場／ビルに関しては、ポストミーティングでの追加候補を考慮して決定していきます。

\*AJEEP：ASEAN－JAPAN Energy Efficiency Partnership

専門家派遣と受入研修を通じて ASEAN 地域の省エネ人材を育成するプログラム